

令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名

総務局

要求総額

2,284

百万円

(対前年度予算 ▲ 46 %)

局区予算要求方針

社会情勢の変化や多様化する行政ニーズに的確に対応し、市民の安全・安心を支え、堺の成長を推進していくためには、着実な行財政改革の推進や、効率的で効果的な行財政運営が行われる組織体制が必要です。

総務局では、持続可能な都市経営に寄与することを念頭に、組織、人事、事務管理を通じて各局の事務事業の円滑な遂行をサポートするため、庁舎の安全性、利便性の向上や内部管理事務改革の推進に要する経費など、以下の取組をはじめとした予算を要求しています。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

主な要求項目

1 庁舎の適正な維持管理

要求額

○ 本庁舎大規模改修事業

305 百万円

取組内容 来庁者や職員が安全に安心して利用できるよう、本庁舎（本館・高層館）における老朽化設備の更新を行い、施設の長寿命化を図る。令和3年度は令和2年度に引き続き、来庁者に安全で快適な利用環境を提供すべく老朽化したエレベーターの更新工事や、その他緊急度の高い設備の更新工事を行う。

○ 市民駐車場の整備

540 百万円

取組内容 市民の利便性の向上を図るため、本庁舎敷地内に堺保健センターの移転・整備にあわせ、新たに市民用立体駐車場を整備する。合わせて、保健センター棟1階部分に来庁者用駐輪場及びバイク置場も整備する。令和3年度は令和2年度に引き続き、建設工事及び設備工事を実施する。

2 内部管理事務改革の推進

○ 総務事務センターの運営

266 百万円

取組内容 給与等の支給及び手当の認定、給与等に係る税の源泉徴収及び特別徴収、職員の社会保険に関する事務のほか、人事・給与・福利厚生関係事務に関する定例的な業務をはじめとする総務事務の集約化を行い、内部管理事務改革の一翼を担う。

3 障害者能力開発支援

○ 障害を有する職員の能力開発等支援

61 百万円

取組内容 チャレンジオフィスの運営と会計年度任用職員の任用（チャレンジ雇用）を通じて、障害を有する職員の能力開発、職場定着支援や障害者雇用率向上を図る。